

1956-2026  
70<sup>th</sup>

変わる働き方・変わる組合  
～持続可能な組織への実践と対話～

# 労働組合 実践活動 研究部会

2026

 一般財団法人 中部生産性本部  
中部地方労働組合生産性会議

# 2026年度 労働組合実践活動研究部会

## 趣旨

働き方が大きく変わり、働く人の価値観も多様化する現在、労働組合にはこれまで以上に「組織としての質」が問われています。組合員の声をどう受け止めるか、若手世代とどうつながるか、DXや働き方改革にどう向き合うか？役員一人ひとりが現場の課題に寄り添い、組織として新しい姿をつくっていくことが求められています。本研究部会では、先進的な取り組み事例の講演や、企業訪問による現場視察を通して、変化の時代に対応するための実践的なヒントを探ります。参加者同士の交流を深め、日々の活動に役立つネットワークづくりを図り、多様な視点と気づきを持ち寄り、「明日の労働組合」を共につくることを目的に開催します。

## 第1例会

### 視察会

と き 2026年5月29日(金) 13:30~17:00

と ころ (株)日特スパークテック WKS 二野工場

テ ー マ **「私たちの「存在価値」を最大化するために」**

講 師 日本特殊陶業労組  
執行委員長 岡田 照明 氏  
副執行委員長 平塚 正教 氏

視 点 労働組合が真に機能し続けるためには、個々の力に依存するのではなく、「組織としての力」をいかに高めていくかが重要となります。組合員の関与や帰属意識の向上を目的として実践されてきた、具体的かつ先進的な取り組みとその成果についてご紹介いただきます。職場の課題を主体的に解決する「職場自治」の推進による働きがい向上や労使間の信頼関係構築、さらに「感謝を可視化する仕組み」による組合員同士の関係性強化、「委員長との直接対話」を通じた組合と現場との距離縮小など、組織の活性化につながる実践事例を学ぶ貴重な機会です。今後の労働組合活動をより強固なものとするためのヒントが得られる内容となっております。

## 第2例会

### 視察会

と き 2026年7月8日(水) 14:30~17:00

と ころ カバハウス

テ ー マ **「課題解決サイクルに拘った職場活動の再構築」**

～自分達の職場は自分達で良くする～

講 師 トヨタ自動車労組  
書記長 江下 圭祐 氏

視 点 トヨタ自動車労働組合では、2023年以降、「自分達の職場は自分達で良くする」という考え方を軸に、運動方針に掲げた課題解決サイクル(①生声の把握⇒②課題を明確にする⇒③労使で話し合い、行動に移す⇒④関係者に共有)に拘り、職場活動のレベルアップに継続して取り組まれています。こうした取り組みの中で具体的に実践してきた内容に加え、その背景にある問題意識や想い、実際に直面してきた現実的な難しさ、そして今後に向けた課題について本音のお話をうかがいます。

## 第3例会

### グループディスカッション

と き 2026年9月4日(金) 14:00~19:30

と ころ 中部生産性本部 セミナールーム

テ ー マ **「方針づくりの裏側、共有します」**

～議案書を通じて他労組の方針・工夫・悩みを本音で共有～

視 点 本例会は、各労働組合が策定している「議案書」を共通の素材として持ち寄り、方針づくりの背景や実践のプロセスを共有する意見交換の場です。完成した言葉や成果だけでなく、「なぜその方針に至ったのか」「どのような議論や試行錯誤があったのか」「今なお抱えている悩みは何か」といった「裏側」に目を向けます。産別や組織規模の違いを超えて、本音で語り合うことで、自組織の方針や活動を見つめ直すヒントを持ち帰っていただくことを目的に開催します。

## 2026年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

愛知トヨタ労組	中央副執行委員長	山内 稔 氏
NTT労組東海総支部	事務局 長	杉浦 佳実 氏
東邦ガス労組	副執行委員長	山内 雅之 氏
トヨタ紡織労組	副執行委員長	古賀 義将 氏
日本ガイシ労組	副中央執行委員長	武藤 壽志 氏
日本製鉄名古屋労組	書記 長	山本 圭介 氏 (組織名五十音順)

## 幹事会

### 第1回

とき  
2026年 4月23日(木)

### 第2回

とき  
2026年 9月11日(金)

## 第4例会

### 視察会

とき 2026年 10月 21日(水) 9:00~12:00

ところ 敷島製パン(株) 刈谷工場

テーマ **「一人ひとりが主役となる、全員参画の組合活動にむけて」**

～ぴあらいぶビジョンに基づく、4つの活動～

講師 敷島製パン労組 中央執行委員長 **平塚 祐介 氏**

視点 敷島製パン労働組合では、2011年9月から4つの取り組みを柱とした中長期ビジョンである「ぴあらいぶビジョン」を策定し、それをもとに1期2年の運動方針を掲げ、活動を推進していく形をとっています。4つの取り組みの具体的な活動について、運動方針をもとにどのような活動を行ってきたのか？そして、その成果や今後の課題についてうかがいます。

## 第5例会

### 視察会

とき 2026年 11月 5日(木) 14:00~17:00

ところ 日本製鉄(株) 名古屋製鉄所

テーマ **「みんなで築く、みんなの幸せ 全員参加の組合活動」**

～対話力の強化と全員参加でつくる活力ある名古屋労組の挑戦～

講師 日本製鉄名古屋労組 組合長 **松村 実 氏**

視点 日本製鉄名古屋労働組合では、「みんなで築く、みんなの幸せ、全員参加の組合活動で活力あふれる名古屋労組へ」をスローガンに掲げ、組合員一人ひとりの声に寄り添う組織運営を推進しています。組合員のニーズや職場課題を的確に把握するための対話活動強化の取り組みや、組織力向上を目的とした各種研修活動など、具体的な総合組織活動の実践内容についてうかがいます。

## 第6例会

### 視察会

とき 2026年 12月 9日(水) 14:00~17:00

ところ パナソニック エレクトリックワークス(株) 津工場

テーマ **「多様な組合員をつなぐ支部運営へ」**

～事業制支部への移行と私たちの実践～

講師 パナソニック エレクトリックワークス労組 電材&くらしエネルギー支部 支部執行委員長 **池尻 亮輔 氏**

視点 パナソニック エレクトリックワークス労働組合は、2022年にこれまでの地域制支部から事業制支部に支部体制が変わり、活動をしています。地域制支部から事業制支部へと移行する中で直面してきた課題と、その克服に向けた取り組みをご紹介します。広域かつ多様な業種・働き方の組合員を抱える中で、組合との距離や役員間の連携、情報展開の難しさ、コロナ禍以降の働き方の変化もふまえ、人と人のつながりを感じ、イキイキと働ける職場環境づくりをめざして取り組んでいる実践内容についてうかがいます。

## 特別例会

※費用は別途

### 視察会

とき 2026年 11月 12日(木)~13日(金)

ところ 広島地域

テーマ **「地域・産別を超えた労働組合のネットワークづくり」**

講師 マツダ労組、他 調整中

視点 特別例会では、通常の活動エリアを離れ、遠隔地における企業および労働組合の先進的な取り組みを視察します。現地での交流や意見交換を通じて、多様な組合活動の実践を学ぶとともに、地域の歴史・文化への理解を深め、組合活動のさらなる活性化と組織間ネットワークの構築を図ります。

## 申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/331/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



## 開催要領

と き 2026年5月29日(金)～2026年12月9日(水) (年間6回・特別例会1回)

参加方法 講演 又は 視察

### 年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織	.....	41,800円	} 1名につき 資料代・消費税含む。
一般組織	.....	52,800円	

- 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。  
なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。
- キャンセルは5月22日(金)までをお願いいたします。  
5月22日(金)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。
- 第3例会の懇親会・特別例会につきましては、別途実費負担とさせていただきます。

対 象 労組役員、執行委員

申込締切日 2026年5月22日(金)

## 運営方法

- 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。(代理出席可)  
また、各例会とも原則として現地集合・現地解散とします。
- 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- 工場見学の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。

## 注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

### お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階  
TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / <sup>はびろ</sup>羽広・堤・稲場